

多くのご意見・ご要望をありがとうございます

中央図書館では館内2か所に提案箱を設置し、皆さんからのご意見・ご要望をいただいております。
令和2年10月～令和3年3月に36件いただきました。主な内容は次のとおりです。

	内容	対応・回答
施設・設備	検索機からのレシートでは、本の所在場所がわかりにくい。	検索機の画面で表示されている「場所の表示」をタッチすると、お探しの本の設置棚が赤い★マークで点滅表示されます。それでも不明の場合は、スタッフに声かけをお願いします。
	受付で書類記載の為に出来るバイダーの表面が、つるつるでないタイプのものにして頂きたい。	記載用紙とバイダーの間に敷く、厚紙が用意してありますので、その旨スタッフに声かけをお願いします。
資料	CDで「ドボルザーク 交響曲第8番」がないようですが、9番と並び名曲です。是非蔵書に加えていただきますようお願いします。	中央図書館には1点所蔵があります(交響曲第8番第3楽章のみ収録)。尾西図書館には9点所蔵があります(9点の内、第1～4楽章を収録しているものは2点)。他館からの取り寄せを依頼できますのでスタッフに声かけをお願いします。
運営面	本は手渡しせず、机に置いて欲しい。	貸出資料が多い場合は机に置き、少ない場合は手渡しでお渡しするようにしています。手続きの際、スタッフに声かけいただければ、机に置いて対応しています。
	返却期限が守られていない方へのペナルティの追加をしてほしい。	返却期限が守られていない方へは、電話・メール・ハガキ・窓口等で督促を実施しています。また延滞資料の貸出期間の延長ができない、新たな資料の貸出や予約、リクエストができないルールになっています。更なる追加の予定はありません。
	同一雑誌の冊数の貸出制限について(例えば同一雑誌の貸出は2冊までにする)。	貸出点数は、図書・雑誌・紙芝居の合計で1人10点までです。この範囲内でのご利用をお願いします。